

全身麻酔薬の周術期合併症と術後離床時間に関する研究へのご協力について

相良病院/麻酔科では、以下に該当される患者様を対象とした臨床研究（観察研究）を実施しております

課題名：高齢乳癌手術患者の周術期合併症と術後離床開始時間-使用麻酔薬による比較

<研究の意義・目的>

手術患者の術後合併症の一つに周術期神経認知障害と呼ばれる認知機能の低下があります。70歳以上の患者様ではそのリスクが上昇することが分かっています。中でも手術後早期に見られる認知機能の低下『術後せん妄』は離床を妨げ、合併症の発症率や死亡率の上昇、入院期間の延長、遷延性認知機能障害等その後の術後経過に影響を及ぼし、予後にも重大な影響を及ぼす可能性があります。術後せん妄を起こす原因の一つに術前・手術中・術後に用いられた薬剤の影響があります。

今回の臨床研究では、全身麻酔下に乳癌手術を受けた患者様の診療録及び麻酔記録から全身麻酔中に用いられた麻酔薬と周術期合併症発症頻度や認知機能変化との関連性などについて検討することを目的としています。

● 対象となりうる患者様

2019年1月から2021年10月の間に全身麻酔下に乳癌手術を受けた70歳以上の方

*上記に該当される患者様の内、一部の方が今回の研究の対象となり得ますが、全員が該当するわけではありません

● 今回の研究で利用する情報

・カルテ及び麻酔記録から抽出された、術前後の臨床診療情報

臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報（既往歴、家族歴）、高齢者機能評価、血液検査所見、術中使用薬剤、術中経過（平均血圧、心拍数、BIS）、術後経過（VAS、血圧、意識レベル、せん妄の有無、離床開始時間、術後使用薬剤）

（今回の研究登録において、新たに組織を採取させていただくことはありません）

<上記調査方法>

本研究は、カルテや麻酔記録などの診療記録から得られる情報を用いて行います。そのため、今回の研究への登録において、新たにあなたに検査を受けてもらう等、ご負担をお願いすることはございません。

この臨床研究の実施については、「社会医療法人博愛会 倫理委員会」で承認されています。お名前・住所などの個人情報が本研究で利用されることはなく、あなたのプライバシーは厳重に守られ一切公表されません。本研究について、ご自身が本研究に登録されるかどうかについて確認されたい場合や、何か気がかりな点、研究計画についてより詳しくお聞きになりたい点

などございましたら、下記相談窓口までお問い合わせ下さい。

本研究の登録対象に該当する場合であっても、ご自身の情報を用いての本研究への協力をご希望されない場合は、あなたの情報を本研究に用いることは致しません。

- その際は、遠慮なく、「担当医」 又は 下記「窓口担当者」までご連絡ください



2021年11月

社会医療法人博愛会 麻酔科
研究責任医師 増田 美奈
TEL:099-224-1800